

## プロデューサー的人材の調査について

### 1. プロデューサー的人材調査の実施

「知」の集積と活用の中では、研究開発プラットフォームにおいて、プロデューサー的人材が重要な役割を担うことを想定しているが、プロデューサー的人材に相応しい者がどのような場にいるのかなど、不明確な部分が多いこと等から、調査業務の一環として、プロデューサー的人材の調査を実施中。

プロデューサー的人材の選定に当たっての考え方（人材の要件等）については、資料2の「2. 「知」の集積と活用の中のプロデューサー的人材（又はチーム）の役割・能力について」の記載内容を留意。ただし、場への参画の方法や研究開発の領域は多様であることから、これらも踏まえて幅広い人材の選定を想定。

### 2. プロデューサー的人材の検討状況

候補者の検討に当たっては、産学官連携協議会（準備会）やセミナー・ワークショップへの参加者、産学連携機関や活動事例に関するHP等の公表情報、JST等の産学連携データベース、特定技術分野の登録技術士から選定した者へのアンケートによる意向調査を行うとともに、候補となる可能性のある者への面談を実施。更に、産学連携業務に通暁した識者からの推薦等を踏まえて検討中。

#### ○アンケート調査の主な質問項目

- ・現在の所属機関における業務内容
- ・産学連携活動等の活動内容
- ・「知」の集積と活動の場に期待すること、自身が取り組みたいこと
- ・選択項目：参画形態、参画の条件（契約形態、稼働日数）勤務可能地域

#### ○面談の際の主な質問内容

- ・所属している組織の産学連携の特徴と本人の役割
- ・場に参加する場合の本人の行いたい役割
- ・参加の条件、制約、待遇等
- ・「知」の集積と活用の中で想定している研究領域についての意見
- ・場に期待すること、提案等

### 3. プロデューサー的人材調査の対応（案）

現在まで、候補となる可能性のある者への面談等を通じ、15人程の候補者を検討しているが、資料2に掲げた人材の役割・能力、想定される研究開発の領域等を踏まえて更に調査を進める予定。

28年度からの、事業の本格実施の際に、能力・意欲の高い人材が、「知」の集積と活用の中で活躍できるよう、研究開発プラットフォームを形成しようとする者とプロデューサー的人材として活躍することを希望する者との出会いや連携のあり方など含めて検討を進める予定。